



地域に向けてひとこと

地域に生きる大学は、教育・研究活動はもちろんのこと社会貢献・地域貢献に対し非常に高い意識を持っています。地域と大学との連携探索や地域や組織の特徴の明確化に向けた調査・解析についてぜひご相談ください。

内島 典子

Uchijima Fumiko

教授 ・ 博士（工学）

地域に向けてできること

訪問講義

小中
学校

高校

一般
企業

「ブランド」意識はどのように構築されるのか。ブランドの構築と育成の大切さについてお話しします。

研究室見学

小中
学校

高校

一般
企業

科学・ものづくり教室

小中
学校

高校

一般
企業

技術相談

産学官連携活動の評価、組織「らしさ」の明確化のための評価分析についてご相談ください。

研究テーマ

大学の機能最大化に向けたアイデンティティの構築とその育成

研究分野

●その他

研究キーワード

コーポレート・アイデンティティ、ヴィジュアル・アイデンティティ、アウトリーチ

SDGs



概要

組織において、内外のすべての関係者や関係組織が一丸となり持続的な発展に向けて活動するためには、その組織「らしさ」（コーポレート・アイデンティティ、CI）を共有しておくことが非常に大切です。大学においても、その大学らしさの構築は教育、研究の量的・質的な向上と社会貢献活動向上の上で欠かせません。本研究では、大学の理念など、大学らしさを生み出す大学の方針と実際に社会が大学に抱いているイメージについて比較を行い、大学が持つ機能の最大化に向けた大学CI構築とその育成について研究を行っています。

アピールポイント

大学らしさ（カレッジ・アイデンティティ、CI）の構築は、大学の魅力向上に繋がり、大学のプレゼンス向上に向けた重要な役割を果たします。大学の産学官連携を活性化させるためにも重要な基盤となります。本研究の成果を、大学のプレゼンス向上と大学のすべての産学官連携活動の強化に繋げていきます。

